

2021年12月10日

13日夜～14日明け方は三大流星群の“ふたご座流星群”が見頃に  
 “ふたご座流星群”、東日本や西日本の太平洋側で好条件！  
 ～国内6か所から流星を生中継！「ウェザーニュース LiVE」流星特別番組を配信～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開 千仁)は、三大流星群(※)の一つである、“ふたご座流星群”の観測を楽しんでいただくため、見頃となる12月13日夜～14日明け方の全国の天気傾向を発表しました。13日の夜は日本付近は冬型の気圧配置になり、東日本や西日本の太平洋側の地域では晴れるところが多く、流星観測に好条件となることが期待出来ます。一方、北日本や日本海側の各地では寒気の影響を受けて雲の広がるところが多い予想です。

24時間生放送の気象情報番組「ウェザーニュース LiVE」では、12月13日夜にふたご座流星群の様子を国内6か所から生中継します。流星観測にはあいにくの条件となったエリアの方や、暖かい室内で流星を見たいという方は、ぜひ「ウェザーニュース LiVE」の特別番組をお楽しみください。

※三大流星群:1月の“しぶんぎ座流星群”、8月の“ペルセウス座流星群”、12月の“ふたご座流星群”があげられます。

「ふたご座流星群」の詳細はこちら	本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら
ウェザーニュースウェブサイト「ふたご座流星群」 <a href="https://weathernews.jp/s/star/gemini/">https://weathernews.jp/s/star/gemini/</a>	ウェブ版プレスリリース「ふたご座流星群の天気見解」 <a href="https://jp.weathernews.com/news/38362/">https://jp.weathernews.com/news/38362/</a>

◆ 気になる天気は？東日本や西日本の太平洋側で好条件！



13日の夜は日本付近は冬型の気圧配置になり、東日本や西日本の太平洋側の地域では晴れるところが多い予想で、流星観測に好条件となることが期待出来ます。そのぶんグッと冷え込むため、防寒をしっかりとして星空観測をお楽しみください。一方、北日本や日本海側の各地では寒気の影響を受けて雲の広がるところが多い予想です。また、東日本の太平洋沖でも雲が発生する可能性があり、東海や関東の一部に雲が広がる可能性があります。

14日の夜は冬型の気圧配置が少し緩むものの、引き続き北日本の日本海側を中心に夜空を雲が覆う予想です。また、風向きの変化などから太平洋側でも一部の地域で雲が多くなる可能性があります。

※本予報は 10 日時点のものです。最新のマップはアプリ「ウェザーニュース」の『星空 Ch.』、またはウェザーニュースのウェブサイト「ふたご座流星群」(<https://weathernews.jp/s/star/gemini/>)でご確認ください。

◆ 月が沈んでからの観測がおすすめ、1 時間に最大 40～50 個の流星出現も

“ふたご座流星群”は出現する流星数の多さから 1 月の“しぶんぎ座流星群”、8 月の“ペルセウス座流星群”と共に「三大流星群」の一つとされています。

今年のふたご座流星群は、14 日 16 時頃に活動のピーク(極大)を迎えるため、13 日夜から 14 日明け方と 14 日夜から 15 日明け方が観測のチャンスです。両日とも 2 時頃まで月明かりの影響があるため、月が沈んでから明け方にかけての観測がおすすめです。

国立天文台によると、14 日の月が沈んでから明け方にかけて(関東では 2 時から 5 時頃)の時間帯

には空の暗い場所では 1 時間あたりおよそ 40～50 個の流星が、15 日の月の入り前後(関東では 2 時から 4 時頃)にも同様に空の暗い場所では 1 時間あたりおよそ 30～40 個の流星が見られる予想です。また月明かりの中でも、空の暗い場所では明るい流星が 1 時間あたりおよそ 20～30 個見られそうです。

放射点のあるふたご座は、東京では 18 時頃から空に昇りはじめます。放射点が空高くに昇るにつれて流星の数も増えてきます。流星は空のあちらこちらに飛ぶので、空を広く見渡して観測するのがおすすめです。しっかりと寒さ対策をして流星観測をお楽しみください。



13 日・14 日の 21 時頃 東の空(東京)

◆ 国内 6 か所からふたご座流星群を生中継！「ウェザーニュース LIVE」特別番組を配信予定

24 時間生放送の気象情報番組「ウェザーニュース LIVE」では 12 月 13 日夜にふたご座流星群の様子を国内 6 か所から生中継する特別番組を配信予定です(※)。

各地の流星を高感度カメラで捉え、専門家による詳しい解説も交えてお伝えします。また、天体好きなスペシャルゲストもお呼びしています。お楽しみに！

番組はウェザーニュースのウェブサイトの他、YouTube

Live、ニコニコ生放送、LINE LIVE、TikTok LIVE など各種動画サイトでご覧いただけます。流星観測にはあいいくの条件となったエリアの方や、暖かい室内で流星を見たいという方は、ぜひ「ウェザーニュース LIVE」の特別番組をお楽しみください。



※天気などの関係で番組の放送時間が変更になる場合や、放送自体が中止になる場合があります。

▼番組の視聴はこちら

<https://youtu.be/2huiBJ1D6hA>

<放送詳細>

放送日時 : 12月13日(月)20:00~22:00  
※放送時間が変更になる可能性があります。

MC : ウェザーニュースキャスター 山岸愛梨

天文現象解説 : 国立天文台 平松正顕さん

気象解説 : ウェザーニュース予報センター 山口剛央

撮影協力 : なよろ市立天文台 きたすばる(北海道)、星の村天文台(福島県)、  
たちばな天文台(宮崎県)、阿南市科学センター(徳島県)、  
ウェザーニュース本社(千葉県)  
※当日の天気によりもう1か所決定

<配信媒体>

YouTube チャンネル: <https://www.youtube.com/user/weathernews>

Facebook : <https://www.facebook.com/weathernews.inc/>

ニコニコ生放送 : <https://ch.nicovideo.jp/weathernews/live>

Twitch TV : <https://www.twitch.tv/weathernewslive>

TikTok LIVE : <https://www.tiktok.com/@weathernewslive>

LINE LIVE : <https://live.line.me/channels/659>